

## WG 活動報告

### 5: 慢性骨髄性白血病(CML)【小児】

#### 1. WG メンバーリスト

氏名	所属	診療科
責任者 嶋田 博之	慶應義塾大学病院	小児科
谷澤 昭彦	福井大学医学部附属病院	小児科
村松 秀城	名古屋大学医学部附属病院	小児科
安井 昌博	大阪府立母子保健総合医療センター	血液・腫瘍科
石田 也寸志	愛媛県立中央病院	小児科

#### 2. 承認研究の進捗状況(2013年1月-12月 ※JSHCT2014を含む)

5-2	「慢性骨髄性白血病に対する同種造血幹細胞移植の成績 (CML 成人共同研究)」 PI:村松秀城
学会発表:済(WG 研究業績一覧参照)	
論文業績:未発表	
5-3	「小児・AYA 世代の慢性骨髄性白血病(CML)に対する骨髄非破壊的移植(RIST)の成績」 PI:嶋田博之
学会発表:JSHCT2014 第36回日本造血細胞移植学会総会(平成26年3月7日-3月9日), 沖縄	
論文業績:未発表	
5-4	「同種造血幹細胞移植後に再発した慢性骨髄性白血病(CML)に対する治療戦略の検討」 PI:嶋田博之
学会発表:未発表	
論文業績:未発表	

#### 3. 会議開催記録(2013年1月-12月)

日時	場所	会議内容
2013/1/14	国立がん研究センター	成人 WG と小児 WG の共同研究について
2013/3/9	石川県立音楽堂	成人 WG と小児 WG の共同研究について

#### 4. メーリングリストによる意見交換 (メーリングリスト開設から 2013年12月末時点まで)

( 210 )回

#### 5. WG の今後の活動方針・抱負など

成人 WG と合同で2つの研究課題の解析を進める。研究課題「小児・AYA 世代の慢性骨髄性白血病(CML)に対する骨髄非破壊的移植(RIST)の成績」では、若年 CML に対する RIST の成績と予後因子について解析、論文発表を行う。研究課題「同種造血幹細胞移植後に再発した慢性骨髄性白血病(CML)に対する治療戦略の検討」では移植後再発後の治療内容を評価し、再発に対する治療戦略を検討して、学会・論文発表を行う。
--